



発行
公益社団法人福島県防犯協会連合会
福島市舟場町2番1号
福島県庁舟場町分館3F
☎024-573-0699
FAX 024-573-2833
<https://www.bouhanfukushima.com>
印刷 (株)民報印刷

みんなで作ろう安心の街

新型コロナウイルスに便乗した 詐欺や悪質商法に注意しましょう!!



新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、国民の不安感が増大していますが、これらの不安に乗じて、特別定額給付金に絡んだ詐欺や悪質商法等が発生しています。**決して甘い誘いに乗ってはいけません。冷静に判断して対処しましょう。**

また、なりすまし詐欺被害に見られるように被害は**高齢**の方が多数を占めているのが現状です。社会との繋がりが薄くなっている高齢の方は、突然の甘い誘いや、不安感につけ込んだ申入れに対して冷静に対処できない傾向があります。もしも不審な電話やメールが来た場合にはどうしたら良いかを話し合っておき、これら詐欺などの被害に遭わないよう防犯意識を高めておきましょう。

高齢の方が被害に遭わないためには、家族や周囲の方のサポートが大切です。

予想される事案	もしも、不審な電話やメールなどがあったときは…
●詐欺 - 特別定額給付金の交付を装って個人情報や暗証番号を聞く電話があった。 - WHO職員を名乗る者から、検査費名目で現金を請求された。	- 給付金の手続きに関して、行政・公的機関・金融機関の職員が訪問し、通帳やキャッシュカードを預かったり、電話やメール・SMS（ショートメールサービス）で個人情報や暗証番号を聞き出すことは絶対ありません。 - 行政から委託されたと名乗る業者などからの電話や訪問、メール、SMS等には反応せず、個人情報は教えないようにしましょう。 - 少しでもおかしいと感じたら、警察、自治体の消費生活センター等に相談しましょう。
●詐欺サイト ショッピングサイトでマスクを購入したが、連絡が取れず、商品も届かない。	
●悪質商法 - 水道業者を名乗る者から「水道管に付着したコロナウイルスを取り除く」などと言われ、高額な費用を請求された。 - 新型コロナウイルスに対する効能・効果をうたった医薬品等の購入を強く勧められた。 - 訪問販売で高額なマスクや消毒液の購入を勧められた。 - マスクやワクチンに絡んだ出資等のうその儲け話の電話があった。	➡押しかけられてもきっぱり断りましょう。 ➡甘い誘いには乗らないで、冷静に判断しましょう。 ➡最寄りの警察署等に相談しましょう。 

安全・安心なまちづくり

地区防犯協会・ボランティア団体の活動紹介



桑折町防犯協会睦合支部(桑折町)

桑折町防犯協会睦合支部は、地元の町内会長、消防団、民生委員、保護司、小学校PTA会長等から組織されています。小学校新入生への防犯ブザーの贈呈や独居高齢者宅を訪問しての緊急医療セットの配付と犯罪被害防止を呼びかける活動、定期的な防犯パトロール等を実施し、地域の安全安心の確保と防犯意識の高揚に貢献しています。



富田地区防犯指導隊(郡山市)

富田地区防犯指導隊は、平成6年に発足し、現在、隊長以下7名で活動しています。安全で安心できる富田地区の実現に向け、毎月10日の地域安全の日に合わせて富田交番勤務員とともに、ミニパト、青パトによるパトロールを実施しており、地区住民の防犯意識の高揚と犯罪被害防止に大きく貢献しています。



雲雀ヶ原三行政区(南相馬市)

南相馬市原町区雲雀ヶ原三行政区は、小野田好雄区長以下区役員が「この地区から犯罪被害を出さない」という意識のもと、四半期に一度、南相馬警察署員とともに高齢者宅を訪問し、なりすまし詐欺被害防止、車上ねらい等の窃盗被害防止及び交通事故防止などの呼びかけを継続して行っています。

令和2年「地域安全作文」を募集中

令和2年の全国地域安全運動は、10月11日(日)から20日(火)までの10日間行われます。

この運動に向けて、今年も地域安全作文を募集しています。

●応募区分 小学生の部、中学生の部

●課題

- ・ほく、わたしの町(地域)の安全
- ・みんなでつくる安心の街
- ・安全について考える
- ・防犯パトロール、見守り活動について
- ・なりすまし詐欺の被害防止
- ・身近な犯罪の被害防止
- ・自転車盗難の被害防止

など、地域の安全に関することとしますが、題名は問いません。

●締切 令和2年8月28日(金)

各地区防犯協会連合会 必着

●優秀作品を表彰します。また、県内の地域安全活動の広報資料として活用されます。

●応募の詳細は、公益社団法人福島県防犯協会連合会のホームページをご覧ください。

～多数の応募をお待ちしています～

薬物は、断る勇気、相談する勇気

高校生や大学生が薬物に手を出してしまうきっかけは、知らない人ではなく、彼氏や彼女、友人や先輩など身近な人に誘われるケースがほとんどです。

それだけに、きっぱり断るのは難しいと感じる人もいますが、強い気持ちで断ることは、自分の大切な将来を守ることになります。身近に潜む薬物の誘惑に対して、誘われた時を想定して心構えをしておきましょう。



とにかく「NO」と伝えます。それでも相手が諦めない時は、「逃げるが勝ち」です。室内の場合は外へ出て、なるべく人が多い明るいほうへ逃げましょう。

●「断ることで気まずくなりたくない」などと気をつかう必要はありません。

●曖昧な態度をとると、かえって危険だと心得ましょう。

「自宅待機中」の児童・生徒の被害防止を！

新型コロナウイルスの感染予防対策に伴う学校の臨時休校や外出の自粛等により、自宅で過ごす時間が多くなっていますが、やむを得ず子どもだけで留守番をしているときに、自宅に侵入した泥棒と出くわすといった危険な事案が発生しています。

子どもだけになるときは、鍵かけを徹底するとともに「各家庭にあったルール」で対処しましょう。



留守中に注意!!

子どもだけで留守番するとき～「各家庭にあったルールを作って！」

- 電話が鳴ったとき?…電話に出ない(常に留守電設定)
- インターホン(呼び鈴)が鳴ったとき?…ドアを開けない
- 誰かに連絡したい!…親など確実な連絡先を決めておく



子どもだけになるときは、鍵かけの徹底を!!



● いかない

● のらない

● おおごえをだす

● すぐにげる

● しらせる

親子で作るネットのルール

自宅待機中は、インターネットでの情報交換の機会も多くなります。インターネットをやるときのルールを、親子で話し合っておきましょう。

子どもがインターネットを始めるときは、ネット被害に遭わないようにフィルタリングを設定しましょう。



ネット被害に注意!!

子どもだけの自由な時間が増える～「親子で作るネットのルール！」

- 個人情報を送らない。
- 下着姿や裸の写真は撮らない、撮らせない。
- 知らない人と電話やメール、メッセージの交換をしない。
- 利用料金や利用時間を決める。
- ルールを守れなかったときのルールを決める。

フィルタリングで子どもを守る～「被害に遭う前にできること！」

- 携帯電話回線、無線LAN回線、アプリ(SNS等)の3つのフィルタリングを設定して、有害情報から子どもを守りましょう！



今だからできる「ネットから子どもを守ること!!」

《《補導員の手記》》

地域の寄り添う力

少年警察補導員を拝命して間もない頃、小学生の男の子を連れのお母さんが「何度注意しても、家のお金を持ち出して困っています。警察でも指導してください」と言って警察署にやってきました。

お母さんとA君それぞれと話をすることにし、私は初めて会う親子のことを純粹にもっと知りたいと思い、大半を金品持ち出しとは別の話をしたり聞いたりしました。

問題行動に関してどんな事を聞かれたり言われたりするのかと身構えていた二人は、意表を突かれたようでしたが、言葉少なにも自分の事や自分の気持ちを話してくれました。

お互いの気持ちや話した内容を双方に伝え助言した上で、お母さんに「(A君の弟妹)小さな子たちがいて大変だと思いますが、A君と二人で話をする時間を作ってください」「そして、A君の話や気持ちを最後まで聞いてあげてください」と、A君には「お母さんに、自分の思っていることや気持ちを素直に伝えてみて」と親子それぞれにアドバイスしました。

厳しく指導をするでもなく、ただ話を聞いて助言するしか出来なかったことに、当時まだ新人だった私は「もう少し指導すべきだったのではないか」「もっと何か出来たのではないか」と不甲斐なさを感じていました。

二本松警察署
主任少年警察補導員

阿部 祥英



しかし翌日、お母さんから「昨日、家に帰ってから息子と話をしました。息子も『警察署の補導員さんが僕の話全部、最後まで聞いてくれて嬉しかった』と言っていました。ありがとうございました」と報告とお礼の電話をもらい、驚きとともに喜びを感じたことを覚えています。

当時、先輩から「たとえ、親にも子どもにもどんなに悪いところがあったとしても、まず、『労いの言葉』を忘れないで」と言われたことがありました。当時の私には正直その言葉がピンときませんでした。親となった今、その言葉は身に染みるとともに強く実感しています。

親も子どもそれぞれに自分なりの思いや気持ち、不安や心配等を抱えています。その人の『心』をないがしろにした一方的な指導や助言は、どんなに正しいことだとしても相手は反発を覚えます。まず、相手の気持ちを理解しようと『心』に寄り添うことが大切だと思います。

時間的にも精神的にも余裕がなかったり、まだまだ未熟な若い親や子どもたちにとって、ただ話を聞いて不安や不満というガスを抜き、心に『余裕』というクッションを入れてくれる地域(周り)の人の存在が不可欠だと感じています。私自身も親として、寄り添ってくれる「地域の存在」に感謝しつつ、少年警察補導員として誰かに寄り添える存在でありたいと思っています。

Topics 電話で「キャッシュカード」の話が出たら 詐欺!!



警察官や金融機関職員をかたる者からの、キャッシュカードを狙った詐欺電話が多発しています。

被害防止の
ポイント

キャッシュカードを渡さない!
暗証番号を教えない!



要注意

「福島県自転車防犯登録推進協会」からのお願い

必ずしましょう!! 自転車防犯登録

自転車防犯登録は、法律で義務づけられています。自転車防犯登録は、自転車盗難被害の防止とともに、被害回復に役立ちます。

購入や譲り受けた際は新規防犯登録を、廃棄や人に譲った際は抹消登録をしましょう。

手続きの詳細は、福島県防犯協会連合会のホームページをご覧ください。



賛助会員募集中

公益社団法人 福島県防犯協会連合会では、より充実した活動を行うため、賛助会員を募集しています。

寄附金や賛助会費は、税制上の優遇措置を受けることができます。皆様のご協力をお願いいたします。入会手続きの詳細は、当連合会のホームページ (<https://www.bouhanfukushima.com>) をご覧ください。

賛助会員証



地域安全標語

さいかくにん かぎ・まど・ドアと 心にも